

令和 3 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

1. 事業の成果

社会教育事業では、オンラインで国際会議へ参加し、日韓トンネルの意義を国内外に広めた。

調査研究事業では、各種トンネルに関する事例研究などを行い、海底トンネルのルート選定の基本方針をたてた。これらは今後の日韓共同研究につながるものである。

国際協力事業では、釜山やソウルにある韓国側団体への情報提供や先方の出版物への寄稿をした。

情報収集提供事業では、当会のホームページをリニューアルし、過去 39 年間に当会が発行した出版物のレポートを分類し公開した。

刊行物の発行事業では「日韓トンネル通信」を 5 回発行した。

2021 年度は以下のことを研究した。

1. 社会教育事業

- ・ 渉外活動
- ・ 講演会や勉強会の開催

2. 調査研究事業

- ・ 地形地質の研究
- ・ マシンの耐水性研究
- ・ トンネルの使用法・工法の検討
- ・ 事例研究
- ・ トンネルに関する既存資料収集

3. 国際協力事業

- ・ 情報提供

4. 情報収集提供事業

- ・ インターネットによる情報収集
- ・ ホームページの維持と更新

5. 刊行誌の発行事業

- ・ 日韓トンネル通信の発行
- ・ パンフレット等の増刷

(研究成果の概要は当会の刊行物「日韓トンネル通信」に公表し、関係する政府ならびに地方公共団体に発送した。)

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業費の総費用 5,343 千円

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
社会教育事業	1-1. 渉外活動 日韓トンネル通信などの出版物を各省庁、国会議員、関連する大使館や地方自治体に発送するなどし、日韓トンネルの実現可能性と推進の必要性を訴えた。 1-2. 講演会への参加 日中の学者らが参加する国際会議（オンラインリモート）に参加し、日韓トンネルが東アジアの平和と安定に役立つプロジェクトだということを関係者にブリーフィングした。 ・2021年11月26日：野沢会長が講演（東京）	通年	日本	5人	全会員 1,000人 政財官界人 中国関係団体	257
調査研究事業	2-1. 地形地質の研究 日韓共同調査の実現に向けて対馬海峡西水道に関する地形地質関連の図面等を整理した。 2-2. 工法の研究 高水圧下での長距離掘削を行うため、最大耐水圧性能2.0MPaの泥水式岩盤シールドを研究し、核心となるカット回転部の土砂シールの工夫などを研究した。 2-3. トンネル工法の検討 以下のことを検討した。 ① 車両限界：トンネルを走行する車両の大きさ（物流にも対応する）。 ② 断面形状（単線並列、複線断面） 中壁式複線断面を積極的に検討 ③ トンネル断面の内空径 ④ セグメントの種類と厚さ（耐水圧2.0MPaを実現するため） ⑤ トンネルの外径 ⑥ トンネルに働く浮力 ⑦ 新期堆積物中における適切な土被り 2-4. 事例研究 <u>2-4-1. 小石原川ダム導水トンネル</u> 2019年6月に開通した福岡県朝倉市の小石原川ダム導水トンネルの施工事例から次のことを研究した。 ① 土砂シールの給脂とオイルの冷却システム ② 掘進中にシールド周辺の地山状態を判定する岩盤評価システム	通年	日本	24人	全会員 1,000人	3,407

	③ 岩盤にフロントグリッパを押し当て、坑壁岩盤の変形性・弾性を機内から評価するフロントグリッパ計測システム。 2-4-2.中国のシールドマシン技術 中国など海外のシールドマシン技術の現状を研究し、その技術革新が目覚ましいことを確認した。 2-5.トンネルに関する既存資料収集 当会発足（1983 年）以降に集積したトンネル関連資料を分類整理して使いやすくした。一部は当会のホームページに掲載した。					
国際協力事業	3. 情報提供と執筆 日韓トンネル建設を推進する韓国側団体への情報提供を行った。 ① 韓国海底トンネル研究会（ソウル） ② 社団法人韓日海底トンネル研究院 ③ 社団法人韓日トンネル研究会（釜山） このうち(社)韓日トンネル研究会が発行した政策提案書「ユーラシア新時代のための韓日トンネル」を日本国内で活用した。	通年	韓国 日本	10人	不特定多数	285
情報収集提供事業	4-1.インターネットによる情報収集 海底トンネルの設計、施工、維持管理などに関する情報を収集して整理した。 4-2.ホームページの維持と更新 2022 年 3 月 29 日時点でページ数 93、収録 pdf ファイル 1027 点である。	通年	日本	4人	不特定多数	377
刊行紙の発行事業	5-1.日韓トンネル通信の発行 刊行紙「日韓トンネル通信」を 5 回発行した。 5-2.パンフレットなどの増刷	随時	日本	10人	全会員 他 4,000 人	1,017